

道

2021・8・4

通信 No 1646



蓮

神奈川県においても1日あたりの新規感染者が1000名を上回る日が続き、病床不足も危惧される状況下、ついに緊急事態宣言発出となりました。宣言の期間は8月31日までとなっております。ワクチン供給が不十分の現状では、感染対策として人流抑制が喫緊の課題とされており、神奈川県民としては外出自粛要請に応じて、これに協力していく必要があると思います。

7月28日の道通信では8月11日18時からの臨時総会についてご案内いたしましたが、緊急事態宣言を受けて、臨時総会を中止し日程については追ってお知らせいたします。8月いっぱい全ての合唱練習や会合を停止し、全面的にコロナ対策に協力する期間としましょう。

団長 淵 真澄

《8月の活動について》

- ・8月4日（水） 運営委員会、合唱練習中止
- ・8月9日（月） 清水先生の日曜代替え練習中止
- ・8月11日（水） 臨時総会中止
- ・8月18日（水）、25日（水）の練習中止

同行二人(どうぎょうににん)の旅 その①

このたび四国八十八ヶ所霊場順拝の旅を思い立ち、いわゆる「お遍路さん」をやって参りました。この霊場巡りについては、最近NHKでも取り上げられ放映されていますのでご覧になった方も多いことと思いますが、私なりの所感といったものを書いてご参考に供します。

申すまでもなく四国八十八ヶ所のお札所参りは、弘法大師がたどった道をまわるのですが、徳島県(阿波)23ヶ寺、高知県(土佐)16ヶ寺、愛媛(伊予)26ヶ寺、香川(讃岐)23ヶ寺、計88ヶ寺を時計まわりにお参りします。全周1450km、これを乗り物を利用して14日間(最初の半日は羽田からの移動と身支度、最終日は高野山のお礼参りですから、実質的には12日半ということになります)でまわります。

つまり平均して1日当り7ヶ寺余をまわることにはなりますが、お寺が離れている場合はせいぜい4ヶ寺くらいしかまわれませんから、近くに固まっている場合には11ヶ寺というような過密なスケジュールにならざるをえません。

また乗り物利用といっても、総じて道幅が狭くお寺まで入れないところや、急坂や石段を喘ぎ喘ぎ30分以上かけて登らねばならないお寺が何ヶ寺もありますので、けっこうハードでした。また遍路道をたどってお参りするお寺も幾つかあって、それなりにお遍路さんの気分を味わう事が出来ました。折から金木犀の馥郁たる香りが漂い、蜜柑や柿がたわわに実る道を、次なる寺を目指してひたすらたどる。

そしてお寺では本堂と太師堂の2ヶ所で、般若心経その他のお経を皆で声高らかに唱和する一こうした非日常的な毎日が、とても貴重に思える二週間でした。

次へつづく...